

一般廃棄物処理施設建設予定地 出水市「菜切地区」に決定

北薩広域行政事務組合は、一般廃棄物処理施設（じんかい処理場および最終処分場）の

建設計画に伴い、建設候補地の出水市「菜切

地区」周辺5集落（出水市2自治会・阿久根市3自治会）との交渉を進めてきました。

この度、周辺5集落

で構成する建設対策委員会から一定の理解を得られたことから「菜切地区（出水市野田町上名地内）」を、一般廃棄物処理施設の建設予定地とすることを決定しました。

当組合は今後、環境調査などを実施し、施設の建設に向けて取り組む予定です。

◎問い合わせ先

北薩広域行政事務組合

☎ (84) 4815



↑7月25日現在、水位が20%まで下がった川床2号ため池

これまでのところ、農業などへの大きな被害は出ていませんが、このまま降雨がなければ、今後農作物への深刻な被害が心配されます。

農業が盛んな本町だけに、農家にどうしては恵みの雨となるよう、まとまつた雨が期待されます。

農作物の被害懸念

渇水対策本部立ち上げ

7月16日、役場耕地課内に渇水対策本部が設置されました。

少雨に終わつた梅雨が明け、県内では連日猛暑日が続いています。町のまとめでは6月と7月の2カ月間で降つた降水量は、鷹巣地区219.5ミリ、指江地区305ミリで平年の2～3割程度。特に7月に入つてからは、まとまつた雨が降つていません。

これまでのところ、農業などへの大きな被害は出ていませんが、このまま降雨がなければ、今後農作物への深刻な被害が心配されます。